

新型コロナウイルス感染防止対策について

令和2年5月14日に県内の緊急事態宣言は解除されましたが、県内・県外の皆様におかれましては旅行などの本村の訪問をもうしばらくの間控えていただき、ご家族や知人の皆様の帰省につきましても自粛していただきますようお願いいたします。特に都道府県をまたいで移動することは、絶対に避けていただきますようお願いいたします。

十島村は無医地区で、医療機関は看護師が常駐する診療所のみです。

入院できるベッドはなく、感染症指定医療機関也没有ありません。

万が一、感染者が発生しても島内では対応できない状況にありますことから、次のような感染防止対策に取組み、皆様にご協力をお願いしております。

○島外からのご来島の自粛をお願いしています。

いつ、どこでも感染する危険があります。不要不急の外出を自粛し、一人一人に家族や社会を守る自覚を持った行動が求められています。

○旅行、釣り、レジャー、帰省などでの不要不急の来島の自粛をお願いします。

○村内公共施設等も利用できない場合があります。

・ キャンプ場は使用できません。

※キャンプ場以外でのテント設営も不可といたします。

・ 温泉施設は利用できません。

○島民の皆様にも、帰島後2週間の外出自粛と島内でのマスク着用をお願いしています。

新型コロナウイルス感染症が終息し、また皆様にお越しいただける日を楽しみにしております。何卒ご理解、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

＜不要不急以外(業務・仕事等)で来島される方へ＞

○県外からお越しの方は、鹿児島県本土で2週間健康観察をした後、異常がなかった場合に来島についてご検討ください。

○島内ではマスクの着用をお願いいたします。必ずマスクをご持参ください。

○三密や対面での会話を回避するなど「新しいライフスタイル」の実践に取組み感染予防対策の徹底をお願いします。

○来島前後の2週間の健康チェックをお願いしております。来島の際、健康チェック表をご持参ください。(健康チェック表はホームページに掲載されています。)

○乗船前の健康申告書、検温をお願いしております。

→ 症状がある場合は、乗船をお断りする場合があります。

○船内で熱発等の症状がある場合

→ フェリー案内所にお申し出ください。

○島内で熱発等の症状がある場合

→ 診療所を直接受診せず、まずは診療所に電話で相談し、看護師等の指示に従ってください。

鹿児島県十島村

令和2年5月15日更新

「新しい生活様式」の実践例

(1) 一人ひとりの基本的感染対策

感染防止の3つの基本：①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗い

- 人との間隔は、**できるだけ2m（最低1m）**空ける。
- 遊びに行くなら**屋内より屋外**を選ぶ。
- 会話をする際は、可能な限り**真正面を避ける**。
- 外出時、屋内にいるときや会話をするときは、**症状がなくてもマスク**を着用
- 家に帰ったらまず**手や顔を洗う**。できるだけすぐに着替える、シャワーを浴びる。
- 手洗いは30秒程度**かけて**水と石けんで丁寧に**洗う（手指消毒薬の使用も可）

※ 高齢者や持病のあるような重症化リスクの高い人と会う際には、体調管理をより厳重にする。

移動に関する感染対策

- 感染が流行している地域からの移動、感染が流行している地域への移動は控える。
- 帰省や旅行はひかえめに。出張はやむを得ない場合に。
- 発症したときのため、誰とどこで会ったかをメモにする。
- 地域の感染状況に注意する。

(2) 日常生活を営む上での基本的生活様式

- まめに**手洗い・手指消毒**
- 咳エチケットの徹底
- こまめに換気
- 身体的距離の確保
- 「3密」の回避（**密集、密接、密閉**）
- 毎朝で体温測定、健康チェック。発熱又は風邪の症状がある場合はムリせず自宅で療養



(3) 日常生活の各場面別の生活様式

買い物

- 通販も利用
- 1人または少人数ですいた時間に
- 電子決済の利用
- 計画をたてて素早く済ます
- サンプルなど展示品への接触は控えめに
- レジに並ぶときは、前後にスペース

娯楽、スポーツ等

- 公園はすいた時間、場所を選ぶ
- 筋トレやヨガは自宅で動画を活用
- ジョギングは少人数で
- ずれ違うときは距離をとるマナー
- 予約制を利用してゆったりと
- 狭い部屋での長居は無用
- 歌や応援は、十分な距離かオンライン

公共交通機関の利用

- 会話は控えめに
- 混んでいる時間帯は避けて
- 徒歩や自転車利用も併用する

食事

- 持ち帰りや出前、デリバリーも
- 屋外空間で気持ちよく
- 大皿は避けて、料理は個々に
- 対面ではなく横並びで座ろう
- 料理に集中、おしゃべりは控えめに
- お酌、グラスやお猪口の回し飲みは避けて

冠婚葬祭などの親族行事

- 多人数での会食は避けて
- 発熱や風邪の症状がある場合は参加しない

(4) 働き方の新しいスタイル

- テレワークやローテーション勤務
- 時差通勤でゆったりと
- オフィスはひろびろと
- 会議はオンライン
- 名刺交換はオンライン
- 対面での打合せは換気とマスク

※ 業種ごとの感染拡大予防ガイドラインは、関係団体が別途作成予定